

自治体における取組事例(共同受注窓口の運営) 栃木県足利市

足利市地域自立支援協議会 ハートショップ部会

(参考) 足利市の障害者就労施設等からの調達実績額

26年度 約185万円

- ・印刷製本業務
- ・保育所等の給食業務等

ポイント

- 自立支援協議会の部会が共同受注窓口を担い、同協議会が受注者を決定している。
- 市障がい福祉課が市役所内の取りまとめ部署となることにより、発注手続きを効率化し、短期間(早くて1週間程度)で発注を可能にした。

工夫点

- 市役所では、発注までのプロセスをできるだけスピードアップすることを心掛けている。
- 市役所では、共同受注窓口を庁内に周知するために、庁内の会議やSNSにおいて、その都度、PRを行っている。

足利市地域自立支援協議会ハートショップ部会の概要

- 平成25年、足利市地域自立支援協議会の中に設置された障害者が作る製品等の販売、周知を目的とする合議体である。
- 共同受注窓口業務は平成25年11月から開始し、業務受注先となる事業所の調整機能を果たしている。
- 市内の多くの事業所(14か所)が加入している。
- ハートショップ部会の窓口担当者は他業務との兼務であり、事業者から会費等の徴収は行っていない。
- 年に数回、市内商業施設等で物品販売を行っている。

共同受注の流れ

足利市役所

- ① 業務発注の希望がある場合、庁内の発注希望部署から障がい福祉課に依頼を行う。
- ② この依頼にあたって、発注希望部署から障がい福祉課に対し、業務内容が記載された仕様書を提供する。
- ③ 障がい福祉課内で発注に関する決裁を行い、ハートショップ部会に発注希望内容を連絡する。

ハートショップ部会

- ④ 障がい福祉課から来た連絡を、登録事業所に対して、回答期限を設けた上で一斉にメール送信を行う。
- ⑤ 受注を希望する事業所は、見積金額をハートショップ部会に提示し、ハートショップ部会が受注者を選定し、足利市地域自立支援協議会が決定する。
- ⑥ 受注決定の連絡は、協議会から障がい福祉課を通じ、発注希望部署へ連絡される。

問合せ先 足利市役所 障がい福祉課
電話 0284-20-2169 FAX 0284-21-5404